



## 肝炎ウイルスのリスク

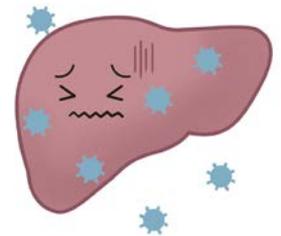
7月28日の世界肝炎デーにちなんで肝炎ウイルスについてお伝えします。

### ■ 肝炎ウイルスとは

肝炎ウイルスはA型からE型までの5種類があります。中でもB型とC型は適切な治療を行わないまま放置すると慢性化し、**肝硬変**や**肝がん**に進行します。肝臓は「沈黙の臓器」といわれ、**自覚症状がないまま病気が進行**するおそれがあります。肝がんのうち、**約80%**は肝炎ウイルスが原因といわれています。

肝炎ウイルスを体内に保持している持続感染者のことをキャリアといいます。全国で肝炎ウイルスのキャリアは、B型が**約110万人**、C型が**約90万人**いると推定されています。

B型、C型肝炎ウイルスの感染経路は**血液を介した感染、性感染**です。感染している人の血液が体の中に入ると感染する危険性があります。食事や入浴などの日常生活で感染することはほとんどありません。



### ■ 肝炎の特徴

肝炎の症状は全身のだるさ、食欲不振、吐き気、おうだん黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）などが現れます。

#### B型

母子感染をすると将来的に慢性肝炎、肝硬変、肝がんを発症するおそれがあります。成人で感染した場合は一時的な感染で、自然にウイルスが消失することもあります。

#### C型

感染すると多くは自覚症状がないまま慢性化し、肝硬変、肝がんへと進行します。

### ■ 検査・治療

採血検査で感染の有無を確認できます。厚生労働省では、少なくとも**一度は検査を受ける**ことを推奨しています。市区町村の地域検診等、自治体で実施している検診は、お住まいの自治体にご確認ください。また、医療機関でも検査を受けることができます。

次のような方は検査を受けてみましょう。

- ・肝炎ウイルスの検査を**受けたことがない**、または**不明**である
- ・輸血や血液製剤を使用したことがある
- ・昭和63年以前に集団予防接種を受けた
- ・ピアス穴あけ器を他人と共用したことがある
- ・刺青をしたことがある



感染がわかったら、医療機関に相談しましょう。治療は内服薬や注射による治療があり、肝臓や体の状態により治療方針が異なります。

#### 【引用・参考】

- 1) [肝炎総合対策の推進](#) 厚生労働省
- 2) [知って、肝炎](#) -厚生労働省 肝炎対策国民運動事業 厚生労働省